



武蔵野

学校だより NO.6
令和7年10月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 大河原 博



武蔵野小 HP

もうすぐ運動会！

校長 大河原 博

記録的な猛暑が続いた9月も終わり、武蔵野小の校庭には名物のトンボが帰ってきました。青い空と緑の芝生の間を、飛び交うトンボとともに走り回る赤白帽子の子供たち。いよいよ今年も運動会の季節が近づいてきました。

今年の、運動会のスローガンは「**みんな笑顔で心をひとつに あきらめずに全力でもり上げよう**」です。児童会を中心に子供たちが考えた学校で一つのスローガンです。これまでは、各クラスで考えたスローガンを並べて掲げてきましたが、「武蔵野小としての一体感をより大切にしたい」という児童会の発案で、各クラスからキーワードとなる言葉を募り、それをもとに決めたものです。中央委員会ははじめ、様々な場面で**子供たちのアイデア**が生かされる活動はとても素晴らしいものですね。



昨年度の運動会 最終種目大玉送り

昭和49年 第1回運動会



さて、今回は、昭和49年に開校した初年度から数えて第52回目の運動会です。これまでの卒業生4902名を含み、幾多の子供たちが汗を流し、泣き笑いを繰り返した大きな行事です。今も昔も子供たちは、友達と目標を共有し、協力しながら努力を重ねていきます。これらの経験を通して、子供たちは、コミュニケーション能力や責任感、協調性などの社会性を身に付けていきます。

特に昨今の学校では、いかに行事を**子供たち主体のもの**にしていくかが課題になっています。武蔵野小学校でも多くの学年が行事ごとの実行

委員を決め、委員を中心に行事のねらいや学年の目標を考えながら取り組んでいます。今回も同様で、振付や演出を考えるだけではなく、時には練習で生じた課題を解決するための話し合いでも大きな役割を担ってきました。子供たちの演技や競技の背景のある、様々な努力にも思いを寄せていただければ幸いです。

全校での練習も始まり、今まさに頑張っている子供たち。それを後押しするのが、友達や教師からの声掛け、そして何よりもご家族の方からの励ましや応援の言葉です。日々の成果だけではなく、それ以上に、**積み重ねている努力の過程そのもの**をたくさんたくさんほめてあげてください。

本番まであと10日。達成感や自己肯定感が大きく育まれるとともに、子供たちにとって忘れられない大きな財産となると運動会にしていまいます。当日までご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解とご協力をお願いいたします。10月11日は、ぜひご来校いただき、子供たちに温かい御声援をお声掛けください。

運動会当日の 保護者証着用をお願い

運動会当日は、**防犯のため**に、**保護者証**の着用をお願いいたします。各家庭に4枚お渡ししておりますが、不足の場合には、担任までお声掛けください。

また、**保護者証**は学年ごとに色別にしてあります。**競技の中の優先学年の目印**にもなっておりますので着用にご協力をお願いします。

【10月の生活目標：時間を大切にしよう】

時間を大切に使うことは、自分を成長させることの第一歩です。自分で時間を上手に管理して使うことができれば、人生も豊かになります。一日をふり返り、自分の生活の中で、どんなことにどのくらいの時間を使ったのかを考えてみることも価値ある試みです。

限りある時間をどう使うのが今の自分にとって良いことなのか、ご家庭でも話し合ってみましょう。

